

事業実績書

事業名	旧沼津城二重櫓(やぐら)の平面パネル展示での再現	
場所	沼津市大手町 中央公園 ほか	
期間	令和4年4月15日 ~ 令和5年3月31日	
	日程	実施項目・作業項目
事業 内 容	4月	<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)</p> <p>沼津市緑地公園課と折衝、公園占有許可受領と確認書提出 沼津郷土史研究談話会、沼津工業高校同窓会担当及び同校同窓会等に正式協力要請</p>
	5/27	沼津工業高校同窓会役員会で組立掲示要請
	6/2	沼津工業高校同窓会中谷氏と平成建設の石垣建設見学
	6月	辻建具店にパネル製作発注、模造紙による下張り省略を決定
	7/8	パネル、沼工同窓会館に入荷
	7月	<p>11日~12日 パネル描画作業(各日3~5人) 16日 17日 19日 20日 22日 24日 パネル描画作業(各日3~5人)</p>
	7/25	開催案内ポスター作製
	7/26	第四地区東連合自治会で開催案内と回覧用資料配布用 200枚
	8月	<p>第一地区・第二地区連合自治会での回覧用資料配布用各 100枚 仮足場・気象モニタリング・来場者計数チェックシート作成 アンケート用紙作成、会場展示説明資料作成</p>
	8/25	パネルの沼工同窓会館からの搬出と一時保管(草薙氏軽トラ)
	8/26	パネルの中央公園搬入、足場搬入組立
	8/26PM ~ 8/28AM	<p>中央公園にて展示 公園内への搬入用自動車に関わる安全誘導 保安要員の配置と足場の安全確認チェックシートの掲示 夜間保安対応(コーンとコーンバー及び電飾) スマホ等による気象及び災害に関わる注意報発令等の把握 アンケートの実施</p>

	<p>8/28</p> <p>8/29</p> <p>9/17</p> <p>11/6～ 11/8</p> <p>12月</p> <p>1月</p> <p>3月</p>	<p>足場解体とパネルの沼工同窓会館への搬出(29日) 撤収に関わる安全誘導及び安全作業確認の上での撤収 現場の開催前状態の保全</p> <p>沼津市地域自治課・同緑地公園課へ開催終了の報告 関係者へ「『旧沼津城二重櫓の平面パネルによる再現』のご協力御礼と報告」を配信</p> <p>「旧沼津城二重櫓の平面パネルによる再現」プロジェクト仮まとめの作成</p> <p>沼工体育祭・文化祭に合わせて沼工同窓会にパネル貸し出し、展示。 (悪天候の為、予定の6-7日から7-8日に順延し、それに対応)</p> <p>沼津郷土史研究談話会・沼津工業高校同窓会等と反省会</p> <p>「沼津史談」に掲載のための打ち合わせ実施</p> <p>地域自治課提出資料作成と報告</p>
事業効果		<p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。 事業計画書において設定した、成果指標は「観覧者数」で、指標の検証方法は「観覧者数計測、アンケート」としていた。</p> <p>これに対して、「観覧者数計測」により実績として何らかの関心を示した人は約2千人、熱心に見いった人は850人のデータを得た。</p> <p>また、アンケート回収数は76人であった。なお、静岡新聞や沼津朝日新聞にも、それぞれ2回ずつ掲載されている。</p> <p>著名な歴史学者である小和田哲男静岡大学名誉教授にも展示をご覧いただき、好評を得た。</p>
自己評価		<p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>大きさ二分の一の縮尺の平面パネル展示ではあったが、実際に存在していた二重櫓をテーマとすることで、かつての沼津城の存在がより身近なものとなったことはアンケートからもうかがうことができ、約2千人にご覧いただけたことは、同様な趣旨での座学での講演会が一回当たりせいぜい数百人が最大規模であることを考慮すると展示による大きな効果が実績として得られたと自負している。</p> <p>会場で得られたアンケートの、「来年への期待」に関して、「来年も継続希望」、「展示内容を検討の上来年も継続希望」という肯定的な回答が93%に達したことは大きな励みとなった。自由記載欄に記入された意見としては次のようなものが代表的であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学の歴史の学習の予習として良い知識を増やすことができました。ありがとうございます。(10歳代、第四校区) ・あらためて沼津の昔を知ることができた。(80歳代、第五校区) ・すばらしい出来栄だと思います。できれば、左側の部分も延長していただければと思います。(70歳代、伊豆の国市) ・とても素晴らしく感銘しました。ありがとうございます。(70歳代、第二)

	<p>・見事です!!沼津が素晴らしい町であることを皆に知っていただくよいチャンスだったと思います。手作り感が身近にかんじられ、大変よかったです。(60歳代、第二校区)</p> <p>また、(有)和多仁化学塗料の塗料寄付や、沼工同窓会による保安要員用ベストの備品の無償貸与などにより大きく予算を低減でき、関係された方々に深く感謝申し上げます。</p>
今後の活動予定	<p>※ ファンドを利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>令和5年度まちづくりファンドには、今回の経験やアンケート結果など踏まえた上でさらに展示を計画している。</p> <p>「旧沼津城大手櫓(やぐら)門の平面パネル展示での再現」により、令和4年度事業でのアドバイザサジェスチョンや半生に基づき、中央公園展示だけでなく、千本プラザで平面据え置き展示を実施する予定とし、更に市民に知っていただく機会の増加を図るとともに、他のイベントも併設を検討しながら、沼津郷土史研究談話会での発表会を利用する。</p>